

「Brexit と EU の動揺」「中国経済の減速と過剰供給力」「米国の利上げ予想と資本フローの不安定化」「長期停滞論」・・・

現役財務省副財務官による講義（「国際金融」）が実現！

金融市場を揺るがした Brexit の短期的影響が沈静化した後も、世界経済は、大量の難民とテロに揺れる欧州、中国の減速と米国の利上げ予想による国際資本フローの不安定化等の下で低成長が定着しかねない状況にある。IMF に長く勤務し、現在は財務省副財務官を務め、G7 や G20 などの場を通じ、日々第一線で対応を迫られている政策当局者による、国際社会が直面する経済課題に対する得がたい講義

世界経済の最新の動きとその背景、政策対応のあり方に関心をもつ学部生・院生は、下記の初回講義（10月1日（土）10時25分より駒場8号館210）に参加のこと

講義名	特殊講義「国際金融」（教養学部後期課程・大学院合併講義）
講師	客員教授 宮崎成人氏（財務省副財務官）
開講日	A セメスター 毎週土曜日Ⅱ限 初回は、10月1日（土）10：25より （学期中に海外出張等による授業日・時間帯の変更がありうるので、初回の授業で授業スケジュールを確認すること）
教室	駒場8号館 210 教室

（詳細は、UT-mate 掲載のシラバスを参照）